

第 107 回 関西画像研究会案内

拝啓、時下益々ご清栄のこととお喜び申し上げます。
今回は「線量管理について」をテーマに取り上げました。

【プログラム 1】では、滋賀医科大学病院 浜田悠斗さん、大阪大学病院の川畑秀一さん、大阪急性期・総合医療センター 米屋勇佑さん、3 名の方に各自施設の線量管理についてお話し頂きます。

【プログラム 2】では、京都医療科学大学 石垣陸太先生に「線量管理について」、大学の講義風に判りやすくご講演頂きます。

皆さんお誘いあわせの上、多数のご参加をお待ちしております！

=====

日 時：2019 年 2 月 23 日（土）14 時～17 時

会 場：日本研修センター 江坂 会議室 B-4 (5F)

吹田市江坂町 1-13-41 SRビル江坂

（地下鉄御堂筋線 「江坂駅」1 番出口 徒歩 1 分）

参加費：1,000 円

テーマ：「線量管理について」

【プログラム 1】演題発表 14:00 ~ 15:20

1. 「半導体検出器を用いた線量測定（仮）」 - 画像と線量 -
滋賀医科大学病院 浜田悠斗さん
2. 「線量管理システムの使用経験とその運用」
大阪大学医学部附属病院 川畑秀一さん
3. 「線量管理システム導入に必要な人・こと」
～導入から使用経験を踏まえて～
大阪急性期・総合医療センター 米屋勇佑さん

【プログラム 2】特別講演 15:30 ~ 17:00

京都医療科学大学 医療科学部 石垣陸太先生

内容：医療情報基礎から今流行りまでをダイジェスト的に行い大学講義風
（一年生にわかるような DICOM IHE HL7 DRLs を簡単に行う方法、無料被ばくツールから最新の多機能アプリ、現実的な被ばく管理方法、医療法改正 2020 準備情報など）

=====

お問い合わせ 大阪市大病院、岸本
Kishimoto AT msic.med.osaka-cu.ac.jp